

新型コロナウイルス感染症に係る緊急支援事業 第 1 弾 概要

【趣旨】

県内における新型コロナウイルス感染症の急速な感染拡大のなか、市民の皆さまは、不安に過ごされており、また、経済活動の停滞による生活への影響も感じておられることと思います。

このような状況を踏まえ、本市として、市民の皆さまに寄り添い、不安の軽減と感染拡大の防止を図るため、対策を取りまとめました。

国の緊急事態宣言や緊急経済対策など、状況が日々、目まぐるしく変化していることから、まずは、既存の資源を生かしながら、速やかに実施できるものから取り組んで参ります。

【支援事業】※個別事業に関する問合せ先 TEL:023-654-1111

1 放課後児童クラブ支援（人的支援） 担当：子育て支援課（内線 721）

小学校の臨時休校が続いており、市内 27 か所のすべての放課後児童クラブ（学童保育所）が、長期休暇と同様に午前中から開所している。開所時間の延長に伴う支援員不足に対応するため、次の支援を行う。

- (1) 通常は小学校で、特別な配慮を要する児童生徒への学習支援・生活支援等を行っている「すこやかスクール支援員」16 名を、4 月 9 日から、16 児童クラブに配置している。
- (2) 天童市子育て未来館「げんキッズ」については、新型コロナウイルス感染症の影響で、現在休館中である。指定管理委託している「東京ドームグループ」の協力により、げんキッズスタッフ 3 名を、4 月 20 日から、3 つの児童クラブに配置する。
- (3) 室内での生活が長くなり、運動不足になりがちのため、「げんキッズ出前運動教室」を行う。げんキッズスタッフ 2 名が 4 月 21 日から児童クラブに出向き、子ども達と体操等を行う。

2 放課後児童クラブ支援（物品支援） 担当：子育て支援課（内線 721）

事業費：800 千円

放課後児童クラブへの市独自の物品支援として、すべての児童クラブ（27 クラブ）に対し、4 月 9 日、子ども用マスク合計 496 枚を配布した。

また、児童クラブでの生活を食で支援するため、市学校給食センターからの「ほんわか笑顔汁」を提供する。

- (1) 日時 4 月 23 日（木）※その後、2 回実施予定
- (2) 提供メニュー ほんわか笑顔汁（豚汁）、さんま生姜煮、マドレーヌ等のお菓子、野菜ジュース
- (3) 食数 約 800 人分（27 全ての児童クラブの児童と支援員分）

3 放課後児童クラブ支援（市立図書館からの選書配本）事業

担当：生涯学習課（内線 831）

現在、臨時休館中の市立図書館の図書を活用し、市内 27 か所の放課後児童クラブに本を届け、貸出を行う。

①実施時期 4月16日から

②実施内容 1施設につき、図書館司書が選書した「今、小学生に読んでほしい本」約100冊を配本、貸出期間は約1か月間・貸出期間終了後に、貸出本を図書館が回収

4 菓子商工組合支援と小中学生の激励（菓子提供） 担当：商工観光課（内線 221）

事業費：1,200千円

売上が減少している菓子商工組合を支援するとともに、長らく通学できなかった市内の小中学生を激励するため、学校給食に合わせて本市の名菓を提供するもの。

①内 容 天童菓子商工組合を通し、市内小中学生に本市の名菓の提供を行う

②実 施 日 5月中旬予定（小中学校の授業再開にあわせて実施）

③対象人数 約5,400人

④天童菓子商工組合加盟店舗数 11施設

5 在宅高齢者訪問指導事業（すこやか訪問）での緊急対応

担当：保険給付課（内線 751）

日常生活での活動の低下による健康への影響が懸念されるため、介護保険サービスを利用していない75歳以上の在宅の一人暮らし高齢者等（約700名）を対象として戸別訪問等により、健康状態等の確認や指導を行うとともに、フレイル（虚弱）予防のチラシとマスクの配付を行う。市の健康指導員及び市内の地域包括支援センター等の職員が訪問等する。配付物等の準備が整い次第、5月頃から実施する。

6 マスク緊急支援事業 担当：市長公室（内線 322）

県内での感染拡大や介護施設等での感染事例に鑑み、介護施設・事業所等での感染及び感染拡大の防止を図るため、市内の介護施設・事業所等に対してマスクを配付する。

なお、4月17日（金）に先行して、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設ほか、入所施設、宿泊サービスを提供する事業所等（45か所）に対して、マスク（合計約3,000枚）を配布した。

今後も、マスクが確保でき次第、速やかに介護施設・事業所等へマスクを配布する。

また、人工透析患者や妊婦等についても、マスクを配布する予定。

7 市立図書館での図書予約貸出 担当：生涯学習課（内線 831）

現在、臨時休館中の市立図書館に、利用者からはインターネット及び電話による本の予約貸出しのニーズがあることから、予約本の貸出を行う。

①日 時 4月17日から

②場 所 市立図書館正面玄関前（利用者の入館はできません）

8 テイクアウト等飲食店紹介 担当：商工観光課（内線 221）

天童市内の飲食店等では売り上げが急減し、休業を余儀なくされる店舗も出てきている。新たなサービスとしてテイクアウト等に取り組み、活路を見出そうとしている店舗が出てきていることから、これらを支援するもの。

<具体的な紹介方法>

天童商工会議所青年部が開設した「天童お持ち帰り商店街」が、4月19日（日）から情報提供を始めている。この青年部の事業に天童市も参画し、会議所会員・非会員にとらわれず、天童市全体で市内の飲食店を支援しようとするもの。

地域おこし協力隊員が、テイクアウト等のサービスを行っている市内の飲食店をリストアップし、情報提供を行う。メールや電話等での申込で完結するのではなく、実際に各店舗を訪問して聴き取りすることで、地域おこし協力隊員自身が地域の課題を把握し、解決することを目指す。

9 雇用調整助成金等の申請説明会の開催 担当：商工観光課（内線 221）

事業費：200千円

雇用調整助成金及び小学校休業等対応助成金・支援金について、書類作成をはじめとする申請手続が複雑なため、申請を希望する事業者の支援を目的として、社会保険労務士等による説明会を開催するもの。

①対象者 市内事業者

②実施日 5月実施予定

10 雇用調整助成金上乘せ 担当：商工観光課（内線 221）

事業費：100,000千円

4月1日から6月末までの休業に関する雇用調整助成金の支給決定を受けた市内事業所に対して、市が独自に上乘せを行うもの。

①助成内容 国の支給率9/10に対し、残りの1/10を助成

②申請方法 4月1日から6月末までの休業に関する雇用調整助成金の支給決定後、市に申請を行う

11 緊急ふるさと納税 担当：ふるさと納税推進室（内線 331）

新型コロナウイルス感染症の拡大により、小中学校の一斉休校や、イベント等の開催自粛などにより、需要が減少し、経営に影響がでている事業者があることから、生じた在庫を有効活用した農畜産物などの返礼品を、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」に掲載し、支援を行う。